

カザアテの 暮らし方



はじめに

熊本県西原村、その端に存在する自然豊かな美しい星空の見える静かな集落があります。

その名も風当（かざあて）。

平成 28 年熊本地震により、深刻な被害を受けました。

あれから 3 年が経ちました。風当はまだまだ復興途中です。風当では今、地震から 2 年目を節目に結成した若手の会と風当の先輩方が一緒になって、復興祈願竹灯りやゆずこしょうづくりなど、風当でしかできない、みんなが笑顔になるための活動を行っています。

「がんばろう風当！！」これは震災後、いつの間にか心にあった言葉です。

集落を離れる人、残る人、悲しくて、悩んで、疲れて、でも故郷に対する気持ちはみんな同じです。どんなに景色が変わってもここは風当。悩みの数より笑顔の数が勝る地区です。是非、風当集落に足を踏み入れてみてください。



目 次

はじめに.....	01
1. 熊本県西原村の紹介.....	03
2. 風当集落ってこんなところ.....	05
3. 集落にある6つの自治組織.....	07
4. 地域の行事.....	09
5. 風当での暮らし.....	13
6. だから風当に住みたい！.....	15
7. 風当の未来予想図.....	16
8. 風当写真館.....	17

風	当	四	妖	怪
---	---	---	---	---

 の紹介

昔から風当に住む妖怪たち。
どこに住んでいるか、この本を読みながら見つけてみてください。



きつね塚ちゃん
古墳時代生まれ
二刀流の豪族



シボラさん
塚に埋められた動物
たちを供養する僧



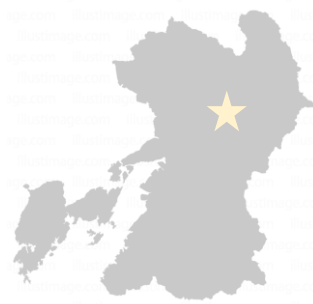
ぼってんぼうや
米つき屋の働き者
左耳はぼってん坂の
形をしている



まつぼりくん
春のまつぼり風と一緒に
やってくるわんぱく坊主

1. 熊本県西原村の紹介

熊本県阿蘇郡西原村は熊本県の東部にあります。阿蘇の玄関口で周囲には俵山や牧場、キャンプ場などがあり、自然を楽しむことができる一方、熊本市内から車で約 40 分のところにあるため気軽に訪れることができます。阿蘇くまもと空港も車で約 10 分の位置にあり、東京や大阪との交通アクセスも良い環境にあります。

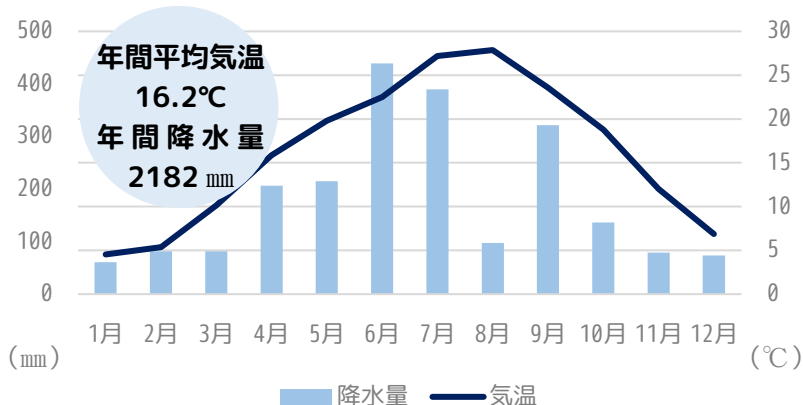


気候

夏は熊本市内よりも比較的涼しく、避暑地としても有名です。

村の東部にある俵山を中心に広大な原野と山林が広がっており、春には山から東風「まつぼり風」が吹きおろします。

平均気温・平均降水量（2016～2018年）





人口・世帯数

西原村の人口は平成 31 年 3 月末時点で 6,751 人、2,635 世帯、高齢化率は 29.9% です。



地域名

西原村は鳥子(とりこ)・小森(こもり)・布田(ふた)・宮山(みややま)・河原(かわはら)に分かれ、さらにそれぞれ細かく行政区に分かれます。風当は小森が大字となります。



交通アクセス

【最寄り空港】

熊本空港（阿蘇くまもと空港）から 10 分

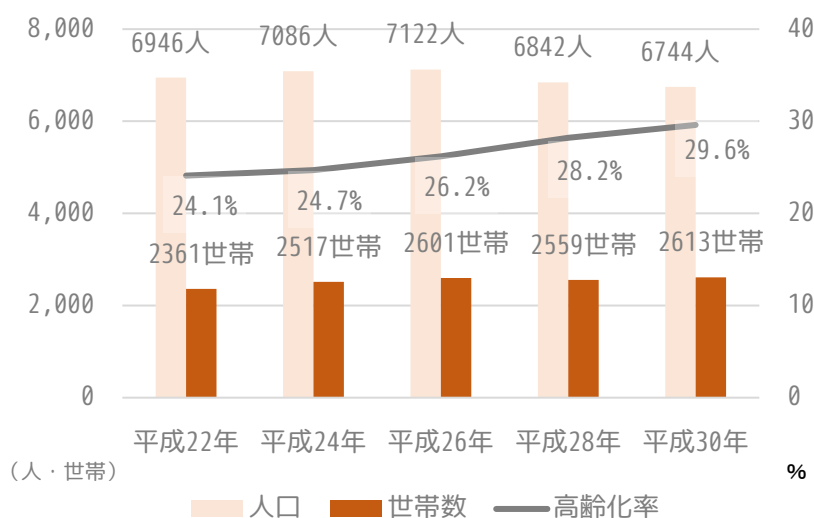
【高速道路・最寄り IC】

九州自動車道益城熊本空港 IC から 20 分

【最寄り駅】

豊肥本線肥後大津駅から 20 分

西原村人口・世帯数・高齢化率



村内に鉄道路線はありません

【バス】

九州産交バス
大津町～西原村～益城町

【タクシー】

西原タクシー
住所：熊本県阿蘇郡西原村大字小森 857
TEL:096-279-2038



特産物

さつまいも



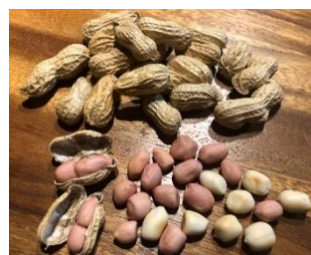
里芋



しいたけ



落花生

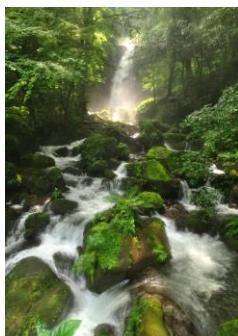


観光

萌の里



白糸の滝



伝統行事

鬼神殿（きじんどん）



2. 風当集落ってこんなところ



まつばりくん

風当集落は西原村役場から車で約5分、県道沿いに位置しており、お隣は畑集落、大切畑集落です。世帯数は24世帯75人（平成31年3月時点）で自然豊かな、こじんまりとした集落です。



きつね塚ちゃん



きつね塚

昔は石碑が数カ所に建っていたが、現在は見つけることができていない。「約1500年前の豪族の墓と思われる。付近にはたくさんの石棺が出土している。一つの石棺から直刀が2本出土した。形はくずれているが、刀の長さは二尺八寸（約85cm）もある。」（山西村誌 P151 より）



猿田彦大神の石碑

天保7年 1836年
神話によると天孫降臨の際、道案内を先導したのが猿田彦大神とされている。道案内の神であり農業の神でもある。道路拡幅される前はドウメン近くの三差路に建てられていた。

集落共同墓

シボラさん

隣道ができる前は10数m南東に塚があり、その上に現在見えている石碑が建ててあった。昔は犬や猫、蛇が亡くなると塚に捨てていた。昭和初期に元の土中から、古い人骨数人分を掘り出したらしい。

風当クラウド

風当仮設公民館

シボラさん



ナカニシ

周辺の名前。昔、鍛冶屋の「ナカニシ」さんが住んでいたことが由来だと思われる。



畑集落

←至 西原村役場

大峯山の麓にあるため、標高差があり、集落の高い位置から熊本市内方面を見渡すことができます。名前にも「風」がついている通り、春には阿蘇山から「まつぼり風」がふきおろします。

【風当・畑部落について】山西村誌 P150 より

昔は水田よりも畑が多かったのであろう。今の水田の多くは大切畑のため池築造後、しだいに拡張増段をしたものらしい。最近風当部落のある農家の屋敷内から、珍しい弥生時代の石包丁が出土したのを中学校内に保存している。これを見ると風当の一带には二千年前くらいから農業を営んでいた人たちがあったことがわかる。



3. 集落にある6つの自治組織

自治会

基本的に風当に住んでいる人全員が加入しますが、熊本地震の際などに他地区に移転し、引き続き風当の区に在籍している人もいます。

主な活動は初寄りと年3回の区役（草刈り）で、区費などの会費は初寄りの際に徴収されます。

区長や分館長などの役員は原則毎年交代しています。

【会費】 一世帯あたり

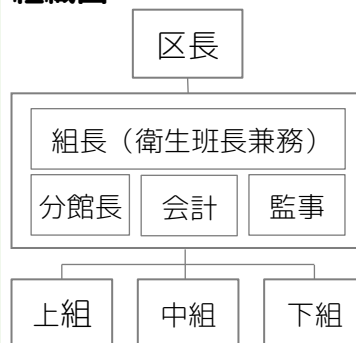
- ・ 区費 10,800 円/年
- ・ 農業共済年俵 500 円/1戸
- ・ 消防運営費 3,500 円/1戸
- ・ 集落加入金 50,000 円
- ・ 協力金（家屋のみ）5,000 円



寄合

風当豆知識

組織図



その他の組合

…小森水道や原野を管理する組合や土地改良事業等各事業に伴う組合があります。
（水道組合、原野組合、土地改良区、中山間組合）

老人会

風当の60歳以上の方が加入します。毎週、公民館で健康体操などを行うスーパーサロンがあり、月に1回はご飯を食べながら楽しくお話しするいきいきサロンがあります。夏には子ども会と合同で七夕会などを開催しています。

【年会費】

- ・ 60～64 歳 500 円
- ・ 65 歳以上 1,000 円



いきいきサロン



スーパーサロン

風当豆知識

50年程前は老人会がありませんでしたが、最近は加入者も多く、毎週サロンがあり活動が活発です。平成30年7月から身体を動かすスーパーサロンもスタートしました！

子ども会

風当・畑・名ヶ迫の3集落合同で地蔵祭、廃品回収、バーベキューやそうめん流し、七夕会などを行っています。

【年会費】

- ・ 500 円（イベントなどの際は必要に応じて手出しします。）
- 例：バーベキュー2,000 円
- 地蔵祭 500 円 など



そうめん流し

風当豆知識

風当に移住者が来たことで5年程前から畑、名ヶ迫の子ども会に加盟し、風当の子ども会が復活しました！

地震前はエミナースのプールに行ったり、廃品回収をしたりしていました。廃品回収は地震後一時中止していましたが、現在でも続けています。

コスモス会（婦人会）

風当の 50～60 代の女性が参加しています。主な活動は公民館や観音堂の掃除、宴会の用意などです。これらの活動には区費から年 3 万円の支給があります。

他にも自己負担ですが、旅行（年 1 回）や食事会（年数回）を行っています。



観音堂の掃除



コスモス会の皆さん

消防団

消防団は畑と合同で、現在 9 名の団員がいます。西原村の第 2 分団 4 班に所属しています。

【主な活動】

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 月：出初め式 | 11 月：秋季火災予防運動 |
| 3 月：春季火災予防運動 | 12 月：年末警戒 |
| 5 月：操法大会（隔年） | ※防災訓練（隔年） |

風当豆知識

婦人会は長年引き継がれていましたが、西原村本部からの脱会を機に「婦人会」の名称を「コスモス会」に変更しました。

20 年程前までは税や保険を婦人会が集めており、その謝礼金で旅行に行っていました。現在はプライバシー保護の問題から各自納めるようになり、現在の旅行や食事会は自費で行っています。



風当・畑地区消防団の皆さん

がんばろう風当若手の会

子育て世代が集まって結成しています。結成してまだ日が浅いですが、風当集落を盛り上げるために様々な活動をしています。活動は不定期ですが、風当地区で採れた柚子を使ったゆずこしょうづくりや手作りプール遊び、BBQ などを行っています。出来上がったゆずこしょうは集落の方にも配っています。平成 30 年には集落の景観保全活動の一環で区役の様子を空撮した動画を作成しました。



ゆずこしょうづくり

風当豆知識

平成 29 年 7 月に村役場が主催した若手座談会が若手の会のきっかけでした。

若手座談会は村役場が被災の特に大きかった 6 集落に開催を促したものです。若手座談会を皮切りに集落の将来を考えるようになり、ゆずこしょうづくりや風当グラウンドの草刈りなどの活動を始めました。

まぼろしの

コロナ会

20 年程前に昭和 25、26、27 年生まれの人がいる夫婦が集まり結成していました。名前の由来は一桁の数を取って「5、6、7」で「コ、ロ、ナ」会です。鳥子川の草刈りなどを行っていましたが、区として行うと補助が出るため、区の活動とし、自治会と合体しました。



コロナ会の皆さん

4. 地域の行事

【風当集落】

1月3日

初寄り

当年度の役決めや区費の回収、規約の改定などが行われた後、宴会をします。



初寄り

1月15日

どんどや

風当グラウンドで正月の飾りや餅などを焼きます。
最近是一緒にバーベキューを行っています。



どんどや

4月2週目

お花見

風当グラウンドでペタンク大会を開催後、
お花見をしながら宴会をします。



お花見

5月

春の区役

県道沿いや古閑集落手前の川と土手などの草刈り
を行います。原則、1世帯1人出席します。

7月

川祭り

小森水道組合の加盟者が妙見社を掃除し、宴会を
開きます。各地区区長が主な参加者です。



盆の区役

8月

盆の区役

参加できる人のみ、風当集落の墓周辺の草刈りをします。

8月16日

先祖祭り

きつね塚にお坊さんと呼び、お墓参りして宴会をします。

10月

秋の区役

春の区役同様、草刈りをします。

11月23日

例大祭

小森（二ノ宮）神社、妙見社が風当の氏神です。
例大祭に参加するのは役回り制で担当世帯は
17日前後にしめ縄づくりを行います。



しめ縄づくり

【西原村】

2 月 11 日

村内ウォーキング大会

村内全域を歩くイベントです。

3 月上旬

原野の火入れ

俵山の野焼き。区役同様、各世帯 1 名参加します。

6 月

防災訓練（隔年）

2 年に 1 度、村の防災訓練と合わせ、各集落でも避難訓練などを行います。

7 月

西原村夏祭り

商工会主催のお祭り。村民グラウンドやミルク牧場で開催されます。

11 月下旬

西原村ふれあいまつり

ステージで出し物があり、会場では村内の農産物などの美味しいお店が立ち並びます。

11 月下旬

西原村文化祭

西原村民体育館で保育園や小中学生の作品展示などが行われます。

11 月下旬

村民体育祭（スポーツフェスティバル）

地区対抗で体育祭が開催されます。

毎月

寿生大学

教育委員会主催の講座。様々な分野から講師を招いて勉強します。



俵山の野焼き



野焼き



西原村ふれあいまつり



村民体育祭

初寄り

日 程：1月3日 朝 10 時ごろから

場 所：風当公民館

内 容：①当年度の役（区長、組長、分館長、水道、原野、森林）を決めます。

※原野、森林の役は土地や山林の所有者が関係する

②年会費（区費）を集めます。

③規約の改定についての意見をまとめます。初寄り後は宴会。役員の奥さんたちが料理を振舞います。

💡 風当豆知識

各世帯の世帯主が参加します。40 年程前は元旦に行っていましたが、社会に合わせて1月3日か4日になりました。また、昔は不足金が2,500円でしたが、移住者の帰省に配慮し、現在は500円となっています。

どんどや

日 程：1月中旬（15 日頃）

場 所：風当グラウンド

内 容：朝から山に竹を切りに行き、竹を組んで燃やします。正月の飾りや書き初めを入れて一緒に燃やし、最後に餅を焼いて食べます。最近はバーベキューも同時開催しています。



どんどや

💡 風当豆知識

50 年程前は一旦途切れていましたが、途中で復活しました。昔は風当グラウンドではなく、誰かの畑を交代で使っていました。

区役（公役）

日 程：春区役、秋区役、盆区役 ※盆の区役は出られる人のみ

ルール：・70 歳以上は区役を免除。元気な人は歓迎。

・不足金は 5,000 円。やむを得ない場合は徴収しない

場 所：県道沿い、集落内の道路、お墓とその周辺道路、山の麓の用水路沿い、古閑地区手前の川と土手、盆の区役は集落の墓周辺

内 容：道路の草刈り

💡 風当豆知識

昔は万徳～鳥子の坂（迫谷「サコンタン」）まで草刈りしていました。風当は道路品評会で優勝したことはありません。優勝している地区の中には3回草刈りしているところもあり、勝ち目がありません（泣）



草刈り



区役後の集合写真

【 道路品評会（村主催） 】

村内の道路の美しさを審査する行事を春と秋の年2回行っています。その道路品評会に伴って、各集落では、村民総参加による村内の村道の草刈・清掃活動が実施されています。

お花見

日 程：4月2週目前後

場 所：風当グラウンド

内 容：ペタンク大会を開催後、花見をします。



お花見



ペタンク大会

川祭り

場 所：塩井社

日 程：7 月 21 日前後^{はかまの}

内 容：神社の掃除後、袴野地区の老人会長や小森区 8 地区の区長などが集まり、宴会をします。

風当・大切畑・畑・名ヶ迫・下小森・桑鶴・
万徳・袴野 計 8 地区

💡 風当豆知識

昔は東（上方）と西（下方）に分かれていましたが、現在は一緒に行っています。

先祖祭り

日 程：8 月 16 日

内 容：お坊さんに来てもらい、きつね塚（集落共同墓）で各石碑にお参りした後、宴会をします。

例大祭

場 所：妙見社・小森（二ノ宮）神社・塩井社

日 程：11 月 23 日 ※塩井社は 12 月 10 日

内 容：小森区 8 地区で氏子を当番制にしています。

風当では東・中・西に分かれて氏子の担当を回しています。

💡 風当豆知識

氏子になった場合、11 月 17 日頃に七五三縄づくりが風当公民館で行われます。現在西原村で神楽が行われているのは八王社と三ノ宮（鳥子）神社のみです。地震前は妙見社でも行われていました。

コラム 七五三縄（しめなわ）づくり



わらの根元の皮をレーキで剥ぎ取ります。



左巻きでわらをよっていき、2本を同時に進行し、ねじります。途中に出てきているわらを出してよっていきます。



3人で太いわら束をよっていきます。この時、黄色い糸は左巻きで巻き付けないと3本合体した時にわら束が千切れます。



長さ 6m くらいのものを 3 本作成します！



まず、2本をできる限り大勢でよっていきます。この後、3本目を間にかませて3本を綺麗によっていきます。左巻きにねじりながら、巻き付けないとはいけません。



次にわらを束ねます。



周りから順番に折り曲げていきます。



折り曲げたら、結んでいきます。



わら切りでカット！



よったひもを下から竹の棒を使って通します。



完成！小森神社に取り付けます。

5. 風当での暮らし

生活



水道

風当の水道は小森水道組合が管理しています。水利権として初めに15万円支払います。月の支払いは2か月に1回徴収されます。現在（平成31年3月時点）は妙見社水源から水を引いています。



ゴミ出し

西原村で指定されたゴミ袋を使用し、指定の場所に出します。風当にはゴミステーションが2箇所あります。住んでいる地区ごとに仮設公民館前とぼってん坂近くのゴミステーションに分かれています。

施設



病院

村内には内科が2軒、歯医者が2軒あります。小児科などは隣町の大津町や益城町などに行く場合が多く、検査などが必要な場合は熊本市内の総合病院へ行きます。

村内の中学生以下は医療費が無料です。



福祉施設

「西原村社会福祉協議会 のぎく荘」と「成仁会 みどりの館」の両方で介護サービスを受けることができます。

「成仁会 みどりの館」には特別養護老人ホーム、ショートステイ、グループホームもあります。他にも高遊地区に介護付有料老人ホーム「くまもと長寿苑そよ風」があります。

教育



保育園

「西原村立にしはら保育園」（定員180名）と「私立阿蘇こうのとり保育園」（定員70名）があります。西原村立にしはら保育園では特別保育事業も行っています。

村内の保育園のほかに大津町や益城町、菊陽町の保育園または幼稚園へ預ける人も多くいます。大津町の私立白川幼稚園（定員120名）などは西原村まで送迎バスが来ます。

その他、「社会福祉協議会 のぎく荘」でも「子育てサポートセンター のぎく」で急な仕事のための預り、または土日祝日の預り、保育園の送迎等に対応しています。

【お問い合わせ先】

子育てサポートセンター のぎく
TEL:096-279-4141



学校

西原村立山西小学校が風当から約1kmのところであり、風当の小学生は山西小学校に通っています。ただし、村内にあるもう一つの西原村立河原小学校を選ぶこともできます。河原小学校は少人数クラスで児童生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細やかな指導が行いやすい環境にあります。山西校区から通う場合は通学手当が一万円つきます。

中学校は西原中学校へ進学します。熊本市内の私立中学校へ行く人もいます。

高校は西原村にはないため、村外へ進学します。熊本市東区方面や大津方面へ通う学生が多く、通学は主にJR肥後大津駅まで送迎またはバイクで行き、その後豊肥本線で市内方面へ向かいます。他にも市内の高校には送迎バスがある学校もあります。

慣わし



葬儀

10 年程前までは自宅で行っていましたが、西原村に葬儀場ができてからは葬儀場で行うようになりました。通夜では「目覚まし（めさまし）」、葬式では香典を渡します。

災害



災害時の避難場所・避難所

風当の近くには川はありませんが、大峯山の土砂災害に注意が必要です。大雨時は早めに指定避難所の構造改善センターまたは山西小学校等に避難します。地震時は一度、風当グラウンドに一次避難し、それから指定避難所に避難します。

休日の過ごし方



俵山

萌の里から頂上を目指すルートや風力発電の風車下まで車で行き、そこから頂上まで登るルートなど様々な登山道があります。頂上からの眺めは最高です。

山のふもとでも春の野焼きの後はワラビやきのこを採ることができ、黒曜石探しをしたり、ペトログリフ（古代文字）が書かれた石まで遊びに行ったりします。



塩井社水源

夏には袴野地区にある水源に行き、水遊びをすることもあります。おいしい水が飲み放題です。



風の里キャンプ場

現在は休業していますが、以前は子どもの入場料が無料で遊びやすい場所でした。リニューアルオープンが待ち望まれます！※2019 年 4 月 10 日再開予定



阿蘇ミルク牧場

村民は身分証明書を提示すると全員無料で入場できます！かわいい動物たちと触れ合え、牛の乳搾り体験などもできます。



虫捕り

夏は集落の共同墓近くにカブトムシなど虫を捕りに行くことができます。



山菜採り

集落の周辺で春は野いちごや野蒜などの山菜、秋はアケビが採れます。



近隣市町村へ

エミナース（益城町）やテクノ中央緑地公園（益城町）、吉無田高原（御船町）、あんずの丘（山鹿市菊鹿町）、道の駅あそ望の郷くぎの（南阿蘇村）、グリーンピア（南阿蘇村）など子どもが遊べる大きな公園や広場が意外と近くにあります。

コラム

移住者インタビュー 「やっぱり風当がいい！」 吉岡さん一家



（移住 6 年目）

吉岡 真一さん 英子さん
蒼惟ちゃん 昊樹くん

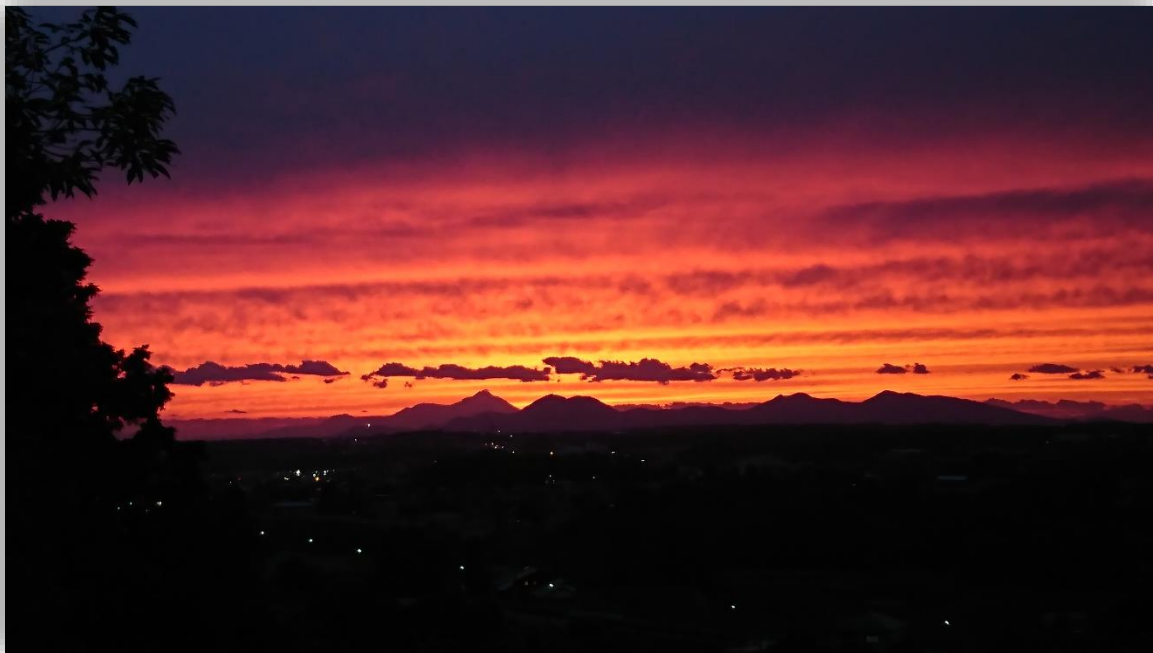
県外の出身ですが、仕事で熊本に引っ越してきました。自然が楽しめる西原村、南阿蘇村周辺で家を探していました。西原村でも中心部は住宅街なのでより田舎なところで探していて、風当にちょうど空き家があったので引っ越してきました。

風当に来てから、近所を家族で散歩していると集落の方がよく話しかけてくれました。そこで昔の話や集落の歴史などを教えてもらったり、図書館で山西村誌などを読んだりしながら風当のことを知っていきました。

風当は昔の名残あるいい風景があったり、家の近くでは水の流れる音が聞こえたりして、そういうところが大好きです。熊本地震で環境が大きく変わってしまいましたが、昔ながらの良さが少しでも残ればいいなと思っています。最近は若手の人で集まる機会が増えて楽しいです。

6. だから風当に住みたい！

\\ 景色がいい！ //



写真提供：高橋英信さん

風当地区の高台から熊本市内方面への眺めは絶景です。熊本市の金峰山、長崎県の雲仙普賢岳まで見渡すことができます。

\\ 季節の野菜をわけてもらえる！！ //



オウや芋など
を作っています！
荒木和雄さん
荒木暢一さん



椎茸の専業農家
さんです！
荒木一さん
荒木洋子さん



万次郎かぼちゃや
白菜などを作っ
ています！
高橋和利さん

専業農家は現在3軒ですが、多くの方が田畑を持っています。

\\ なにより人が優しい！！！ //



昔ながらの集落で雰囲気が暖かく、集落外から来た人にも優しいため、UIJ ターンの移住者も多くいます。

\\ 多彩な人がいっぱい //



ハンドメイド雑貨店『LE VENT』
(高橋妙子さん親子)

7. 風当の未来予想図

みんなで考え みんなで創ろう 新生「風当」

風当集落では2019年2月に各自治組織で「風当のこれからを語ろう会」を開催しました。集落の人口は地震直前で111名、2019年2月時点では75名となっています。人口減少と高齢化が顕著ですが、住民が楽しく暮らしていくこと、そして移住者を受け入れていき住み継いでいくために集落の将来図を描きました。

移住者が入りやすい環境をつくる

- 積極的に風当の行事や自治会の活動などに関わってきてくれる人が入ってくると嬉しい。
- 集落の人と関わるきっかけがあると入りやすいのではないかな。
- 移住者が選んでくれるよう、土地を綺麗にして住みやすい地域にしておいた方がいいと思う。

地域・人材資源を活用して 風当ならではのものをつくりたい

【地域資源】

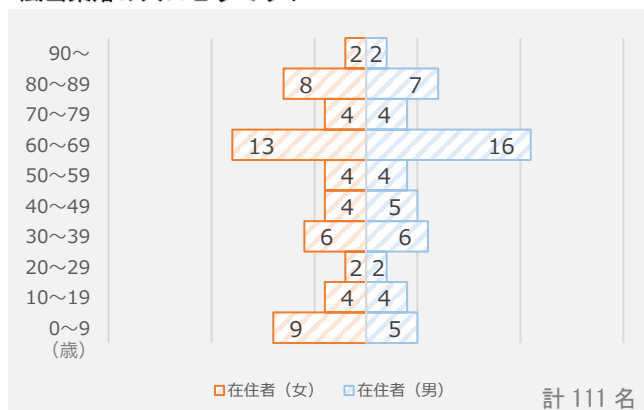
- ・ゆずやみかんがなっている
- ・ホタルが育ちやすい環境
- ・上井手の散歩ルート



【人材資源】

- ・大工さんや看護師が多い
- ・電気、水道、土木ができる人が揃っている
- ・調理師免許を持っている人がいる
- ・ハンドメイド雑貨を作れる人が多い

風当集落の人口ピラミッド



2016年4月13日時点

新しい公民館と公園を使って 住民が生き生き暮らせる

- 落花生豆腐などの郷土料理をみんなで作る機会があると楽しそう。
- 新しくできる公園で運動したい。

休耕田を管理して 鳥獣と人間の棲み分けを守る

- 休耕田をそのままにしておくとイノシシなどの鳥獣が山から下りてくる。管理が極力いらない永久牧草を植えてみてはどうか。公園近くに桜を植えると花見もできる。

高齢者が元気な集落をつくる

- スーパーサロンを始めて体調がよくなったので続けていきたい。サポーターが増えてほしい。
- 各家庭で漬物の味が違うのでサロンなどで食べ比べたら面白そう。



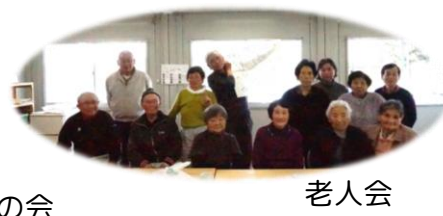
コスモス会



自治会



若手の会



老人会

8. 風当写真館



1950～1960年代頃 (60～70 年前)



婦人会の集合写真
(1947 年頃)



馬の手入れをする
女性



馬小屋で作業する
夫婦



山西小学校の生徒
(1950 年頃)

何の集まりか定かではありませんが、昔は婦人会の加入者が多く、先祖祭りなどは婦人会が行っていました。子どもたちも一緒に参加しています。

昔は馬を飼っていましたが、次第に牛を飼うようになっていきました。馬は種馬所で売り買いをし、現金収入として貴重な存在でした。熊本地震が起きるまでは馬小屋が点在していました。

1970～1980年代頃 (40～50 年前)



どんどや



残りの火で竹に餅を刺して焼く住民



山西小学校上空
(1983 年)



マラソン大会
(1985 年 12 月 2 日)



野焼き



コロナ会の集まり



50 年程前には既に始めていた廃品回収ですが、昔は大人が仕事で一緒に行く時間がなかったため、子どもだけでやっていたようです。子どもたちはリヤカーで旧公民館に新聞紙などを集めていました。

養蚕が盛んで、どこの家でも飼っていました。時代の流れとともに、養蚕をする家はなくなっていきました。



1990年～2000年代頃 (20～30 年前)



集落で遊ぶ子どもたち



子ども会の旅行



婦人会の旅行



休憩中



通学中の子どもたち

20～30 年前は子ども会で夏に海水浴場（田浦）へ行っていたこともあります。

昔は1軒1軒、婦人会が税金を集めて回っていました。税金を集落で納めると行政からお金が貰えたため、それで納税旅行に行っていました。

小学校の行事ではうさぎ追いがあり、「ちょいちょい」とうさぎを竹で追い込んでいました。

集落には桂悦朗さんの父が営んでいた桂商店があり、名ヶ迫にも滝井商店という店があったため、子どもたちはよく駄菓子を買いに行っていました。

2010年～2016年



自宅での葬儀



旧公民館での寄合



旧公民館で記念撮影



集落で遊ぶ子どもたち

10 年程前まで近隣住民が亡くなったら、3日間休みを取り、葬儀の手伝いをしていました。コジウといい、風当は3組に分かれています。西原村に葬儀場ができてからは自宅で行う人はほとんどいなくなりました。

熊本地震で公民館は全壊してしまいましたが、移転地に新しい公民館が建てられることが決まっています。

おいでよ、カザアテに



カザアテの暮らし方

発行日 平成31年4月

発行 西原村

熊本県阿蘇郡西原村大字小森 3259

編集 西原村風当地区編集委員

PCKK・都市技術・地域計画連合設計共同体